



寒さに負けない、心と体を！

思えばここ十年ほど、冬になっても雪が積もって登校や通勤が心配されるということがなくなり、一昔前は、倉敷でも年に1～2回は雪が積もり、雪で真っ白になった運動場を子供たちが走り回ったり、ミニ雪ダルマを教室に持って帰ってきたりする光景が見られましたが、遠い昔のように思われます。これも、地球温暖化の影響でしょうか……。とは言え、1月の冷たい風はやはり身に沁みるように厳しく、朝の挨拶運動では手に息を吹きかけたり、ガタガタ震える体をこすったりしながら耐え忍んで、登校してくる子供たちを迎えています。

するとさすが『子供は風の子』と言われるだけあって、ほとんどの児童が寒さに負けずに「おはようございます！」と元気にあいさつをして通り過ぎていきます。中には、上着を着ずに半袖ポロシャツで登校する超人のような子も見られます。子供たちのもつ元気なエネルギーは、まるで暖かい太陽のようです。1班1班、あいさつを交わしているうちに凍えた体が照らされて、私も寒さを忘れてしまいます。

そんな元気な子供たちですが、寒さを我慢しすぎて体調を崩してしまつては、元も子もありません。その日の気温や体調によっては、防寒着を着たり、カイロなどを持ったりすることも大事な体調管理です。学校では、11月に『冬期の服装について（お願い）』の手紙を配付しておりますので、子供たちの防寒対策について参考にしてください。

とんど祭りよ

1月15日(木)の業間休みに、恒例の『とんど祭り』を本校運動場で開催しました。前号のたよりでもお伝えしたように、毎年上成地区社会福祉協議会の皆様が上成地区の子供たちの健康で元気な1年を祈念して長年に渡り、準備と運営をしてくださっています。今年もとんど焼きの会場設置から片付けまで、多くの皆様にお世話になりました。

この日は、上成保育園やよしうらこども園の園児たちも参加し、本校の児童と一緒にとんどの火に当たりました。冬休みに児童が練習した習字の作品が炎の勢いで空高く舞い上がると、大歓声が上がるともに字がうまく書けるようお祈りする児童の姿も見られました。その後、いただいたミカンを煙に当たりながら食べました。風邪に負けない1年になればと願います。



校内給食週間について

1月19日(月)から23日(金)まで、校内給食週間を実施しています。校内給食週間は、毎日給食を用意して下さる方々への感謝の気持ちをもつとともに、成長の源である『食』の大切さを学ぶことをねらい、毎年1月に実施しています。今年度も期間中には、「残量ゼロ」に向けての取組や、調理場の方、受配担当の先生への感謝の手紙を書くなど全校で取り組むことにより、食育の推進につなげていきたいと考えています。御家庭でも御理解と御協力をお願いいたします。



倉敷っ子なかよし作品展について

倉敷市の小中学校のなかよし学級の子供たちの素晴らしい作品が展示されます。本校の子供たちの作品も出展しています。ぜひ、御来場ください。

日時：1月20日(火)～25日(日)

午前9:00～午後5時15分

会場：倉敷市立美術館

